



No. **39**  
2018.3

豊田森林組合

# ウツディとよた Woody Toyota Communication 通信

豊田市・豊田森林組合・岐阜県立森林文化アカデミー  
連携協定締結式

**締結**  
三者協定

※詳しくは4ページを  
ご覧ください。



清水組合長

豊田市長 太田稔彦氏

岐阜県立森林文化アカデミー学長 浦井史郎氏



# もうすぐ製材工場が動き出します。

先人たちが大切に育ててきたスギ・ヒノキの人工林が成熟期を迎え、利用間伐で搬出された木材の受け入れ先である西垣林業(株)の製材工場(市内御船町)がいよいよ完成に近づいてきましたので、今現在で分かる範囲で工場の規模等をお知らせしたいと思います。



## ▶ 納入側として

- 工場との情報共有でニーズに合った素材が生産できます。
- 無選別無寸検で山土場から工場へ全て直送することができます。
- 原木納入は愛知県森林組合連合会が主体となりますが、豊田市産材の納入は当組合が主体となります。

## ▶ 工場側として

- A/B/C/D材すべてを受け入れます。
- A/B材は製材用、C/D材はバイオマス発電所へチップとして納入します。
- ヒノキは柱、土台、板類を生産します。
- スギは柱、間柱、板類を生産します。
- 地域材需要の拡大を目指し、地域ビルダーやハウスメーカーへ供給を予定しています。
- 「地産地消」というコンセプトを大切にし、地域材を積極的にPRしていきます。

A材…建築材用    B材…建築材/合板用    CD材…チップ用

## ▶ 施設設備

- ◆自動原木選別機/1基    ◆原木チップパー/1基    ◆木屑ボイラ/1基    ◆リングバーガー(皮むき機)/1基
- ◆全自動ツインバンドソー/1基    ◆中温乾燥機/1基    ◆高温乾燥機/6基    ◆9軸モルダ/2基 など



## ▶ 生産計画

(単位:m<sup>3</sup>)

製品種類	初年度	2年度	3年度	4年度	5年度
ヒノキKD柱	1,836	2,142	2,448	2,754	3,060
ヒノキKD土台	936	1,092	1,248	1,404	1,560
ヒノキ板類	2,628	3,066	3,504	3,942	4,380
スギKD柱	1,260	1,470	1,680	1,890	2,100
スギKD間柱	1,152	1,344	1,536	1,728	1,920
スギ板類	1,188	1,386	1,584	1,782	1,980
合計	9,000	10,500	12,000	13,500	15,000

KD材とは…人工乾燥材

## 第3次中期経営計画を策定します。

### ○6つの重点施策

重点施策	計画内容
継続的な事業地確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GIS で過去の情報をデータ化し施業の計画策定</li> <li>・ICT を活用し境界明確化、調査見積の省力化と高精度化 等</li> </ul>
林産事業強化と新製材工場への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷量増産のために二段階に分けて林産担当者を本所へ集結</li> <li>・効率的な機械の配置 等</li> </ul>
作業員の雇用形態見直しと確保策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き取りによる雇用形態の移行</li> <li>・「緑の雇用」研修生の月給制へ 等</li> </ul>
人材育成と安全教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職位や担当分野に応じた教育の計画</li> <li>・現場パトロールの指導強化 等</li> </ul>
本所・支所機能の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示系統の一本化により組織の強化</li> <li>・地区担当者同士今まで以上に相談・協力し事業の推進</li> <li>・作業班員を適材適所に配属する</li> <li>・サービス向上を目指す</li> <li>・経費削減 等</li> </ul>
安定した事業運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不要な施設の廃棄、資産の整理</li> <li>・事業及び事業管理費のコスト管理体制の整備及び強化 等</li> </ul>

## 生産体制の強化について (林産担当者本所へ統合)

当組合では森林整備による間伐の推進を図っておりますが、市内で稼働予定の中核製材工場へ安定供給するために平成30年4月より、足助・旭・稲武の林産担当者及び高性能林業機械班を本所に集結することで、より一層の生産体制強化を図ることとしました。このことにより、機械の有効活用と生産技術の向上を図り、コストダウンに繋げてまいりますので、今後とも事業への理解、森づくり団地の設置にご協力を下さいますようお願いいたします。

今後利用間伐に関してのお問い合わせは 本所林産課 0565-61-1616へ

## 平成29年度を振り返って

平成29年度も組合事業が滞りなく推進できましたのも組合員の皆様のご協力の賜物であります。誌面ではありますが厚く御礼申し上げます。さて、今年度森づくり事業では境界確定から施業計画の合意形成まで約1,100ha達成できました。切り置き間伐は県や市の事業を使い約700ha施業しました。利用間伐では平成30年度稼働予定の大型製材工場納入を見据えて努力をして参りましたが、木材価格の低迷で予定数量の取扱ができませんでした。来年度は事業量の確保と低コストで組合員に有利な販売ができるように全力で取り組んでまいります。引き続きご協力をお願いいたします。

(代表理事専務 林 富造)





# 岐阜県立森林文化 アカデミーとの **締結**

平成30年3月5日(月)岐阜県美濃市にあります岐阜県立森林文化アカデミーにおいて、アカデミー、豊田市及び当組合で三者協定を結びました。

今回の締結は豊田市における森林・林業の人材育成を目的としており、当組合では中堅以上の職員を対象に下記のカリキュラムを組んで学んでいきます。今年度は新人職員を主に林業に関する基本的な研修を行いました。が、来年度からはより実践的な内容で組合員さんの山を価値のある資産になるように勉強をします。

## 《予定研修》

(一部のみ記載)

研修名	内容
目標林型と将来木施業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標林型の考え方</li> <li>・豊田市の森づくり方針と施業方法</li> </ul>
作業システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地に応じた作業システムの考え方</li> <li>・作業システムのコスト計算</li> </ul>
森林のゾーニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林業適地、不適地の判定</li> <li>・森林保全のルール、下層植生の扱い</li> </ul>
壊れにくい森林作業道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・崩壊危険地、作設技術の知識</li> <li>・線形検討実習</li> </ul>



調印式の様子



オーストリア製のタワーマーダ見学



## お知らせ

# キノコの種菌及び菌床玉製造中止

長年にわたりご愛顧いただきました当組合製造のキノコの種菌・菌床玉ですが、機械設備の老朽化等に伴い製造が困難となりました。つきましては、平成30年3月31日をもって、すべての種菌・菌床玉の製造を中止させていただきます。組合員の皆様には大変ご不便ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解の程宜しくお願ひします。

尚、今後種菌(駒菌・オガ菌)につきましては当組合製造ではなく他社メーカーの商品を販売させていただきます。

**注意：当組合製造の種菌及び菌床玉は在庫がなくなり次第販売終了です。原木は今後も例年通り取り扱いをしていきます。**

# 新・豊田市100年の森づくり構想等を策定しました

豊田市は、100年先を見据えた森づくりをするため、「豊田市100年の森づくり構想」を策定し、市の方針としています。

今回、全国的な豪雨災害の多発や、木材需要の変化などに対応するため、2015年に開催したキックオフシンポジウムを皮切りに、3年間のプロジェクトを立ち上げ、森づくり構想の見直しを行い、3月に「新・豊田市100年の森づくり構想」等を策定しました。新・森づくり構想のポイントは次の6項目です。



「新・豊田市100年の森づくり構想」



「第3次豊田市森づくり基本計画」

## 新・森づくり構想のポイント

### 構想ポイント

#### (1) 取組の継続

- 東海豪雨の教訓を踏まえ、公益的機能を発揮する森づくりを重視
- 10年間の取組は今後も継続



#### (2) 防災機能の強化

- 森林区分(ゾーニング)の再出発
- 急傾斜地や河川(沢)沿いの保護など森林保全ルールを新規設定

#### (3) 森の価値の向上

- 将来の目標林型を設定し、将来木施業を導入
- 経済・環境の両面で価値の向上を目指す

#### (4) 木材生産・流通の低コスト化

- 素材生産の効率化(作業システムの刷新、路網整備等)
- 中核製材工場稼働を契機とした地域材利用の活性化



#### (5) 森づくり人材の育成

- 構想実現に必要な知識・技能を備えた林業技術者の育成
- 国内外の林業教育・研究機関との連携を強化

#### (6) メリハリのある森林行政

- 集中取組期間を定め施策を重点化
- 段階的な仕組みづくりを通じて、森林管理コストを低減

平成30年度からは、間伐推進や森林保全ルールの設定などによって災害に強い森づくりを推し進めていくとともに、低コスト化や将来を見据えた施業など経済的な価値を高める取り組みも実施していきますので、豊田森林組合組合員の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、「豊田市100年の森づくり構想」の冊子は豊田市森林課に設置するとともに、豊田市のホームページ(豊田市 森林課で検索)にも掲載予定です。

「豊田市100年の森づくり構想」  
「森づくり基本計画」に関しての  
お問い合わせは

豊田市産業部森林課  
電話 0565-62-0602



# 活動報告 ▶ 2017.12月~2018.2月

## こども園に組合が 製作した玩具を寄贈

平成29年12月19日(火)にとよた地域材利用促進協議会が豊田市産木材で作成した玩具を寺部こども園へ寄贈しました。寄贈した玩具はコロッキー(木製レールとホワイトボード付き本棚セット) マグー(リング型の磁石が回りながら落ちていく玩具) キッツム(木のパーツを組合せて様々な形が出来る玩具)以上3種類で豊橋創造大学講師の監修で豊田森林組合が製作しました。園児達は不思議な木の動きに興味を示し遊んでくれました。これをきっかけに木に親しんで欲しいと思います。



## シンポジウム 「地域林業の活性化にむけて」を開催!

平成30年2月8日(木)に豊田森林組合にて、愛知県豊田加茂農林水産事務所が主催し、「地域林業の活性化にむけて」をテーマにシンポジウムを開催しました。

前半は、「循環型林業の取組みについて」(県林業普及指導員)、ICTの活用による効率的な森林資源把握(豊田森林組合阿部晃久氏)について報告され、国立研究開発法人森林総合研究所の鹿又秀聡氏により「地域林業の活性化に求められるもの」と題して基調講演をしていただきました。

後半は、鹿又氏をコーディネーターに、パネリストとして松田敏明氏(林家・豊田市神殿町)、古橋真人氏(後継者・(一財)古橋会)、阿部晃久氏(事業体・豊田森林組合)、県林業普及指導員の4人を加え、パネルディスカッションを行いました。

シンポジウム全体を通じて、循環型林業の推進、人材の育成、情報の集約・活用等、会場からの質問も多岐にわたり、地域林業の進むべき方向について、活発な議論がなされました。

今後も、関係者が一丸となって地域林業の活性化にむけて取り組んでまいります。

(愛知県豊田加茂農林水産事務所森林整備課)





## ソロモン国より視察

平成30年2月20日(火)に南太平洋にあるソロモン国より日本の森林施策の視察の一環としてソロモン森林研究省から3名が当組合へ視察にみえました。

ソロモン国は国土の約80%が森林であります。旺盛な木材輸出で森林は減少傾向にあるため環境破壊が危惧されています。そこで、森林資源の持続的利用を推進し代替産業の育成を図るために、多くの民有林を管理している日本の森林組合を代表して当組合へお越しになり、事業説明や施業現場を見てもらいました。活発な意見交換ができ、森林が繋げた国際交流ができました。



## 森林学校のご案内

春から講座が始まります。木や山の事を知るための絶好のチャンスです。お気楽に参加してください。目からウロコが落ちるような話が聞けますよ。

### ▶楽しい山づくり入門講座

自分や家族名義の山林はあるけれど、この先どうしたら良いか分からない方やお考え中の方に山の楽しみ方を教えます!(全8回)

### ▶山の日木こり体験

8月11日は山の日!木こりになった気分の間伐をしてみませんか?午後は間伐材を使ったえんぴつ作りと輪切りコースターの飾りつけなどの工作をして楽しめます。



### ▶森林セミナー

森の事を知りたい方、自然環境や山歩きに興味のある方におすすめの講座です。大学の先生が森林についてわかりやすく解説してくれます。(全4回)

【お申込み先】

### とよた森林学校事務局

電話 0565-61-1618 FAX0565-61-1617

住所 豊田市足助町横枕5番地

E-mail kozwoody@asuke.aitai.ne.jp

※講座を申込みの際は、ご希望の講座名、名前、住所、電話番号を事務局までご連絡ください。

詳しい講座の内容は別紙のチラシをご覧ください。

今回の

**イチおし!**

森林組合購買部から皆さんのお役に立てる「イチおし商品」を紹介します。

**今年も草刈シーズンがやって来ました!!**

ナイロンカッター使用時におススメの商品です!!

**作業用エプロン2種**

●三陽金属(株)  
「クールガードライト」  
¥2,000(税別)



●(有)西山商会  
「ズボン式エプロン」  
¥1,450円(税別)



●ハリマ興産(株)  
「ゼノン セミクリア」  
¥1,800円(税別)



サムライエルベックスセーフティグラス  
ゼノン セミクリア X-2

▶防じんメガネ各種◀  
(上記以外の種類もお気軽にご相談ください。)

▷ご注文・お問合せ / 豊田森林組合 購買担当 鈴木まで TEL 0565-61-1616



**林業機械即売会を開催**

旭支所 (小渡町) 平成30年4月21日(土) 9:00~16:00

稲武支所 (桑原町) 平成30年4月28日(土) 9:00~16:00

毎年恒例の林業機械の即売会を開催します。  
連休前に草刈り機の点検はお済ですか?  
そろそろ買い替えようとお考えの皆さん、  
新製品を揃えてお待ちしております。

※本所は6月頃を予定しております。  
※小原藤岡支所は5月頃を予定して  
おります。

**豊田森林組合(支所)お問い合わせ**

豊田支所 TEL/0565-41-2010 FAX/0565-41-2130	下山支所 TEL/0565-90-2124 FAX/0565-90-2322
小原藤岡支所 TEL/0565-65-2003 FAX/0565-65-1727	旭支所 TEL/0565-68-2821 FAX/0565-68-2823
足助支所 TEL/0565-62-1818 FAX/0565-61-1617	稲武支所 TEL/0565-82-2032 FAX/0565-82-3020

【発行日】平成30年3月25日  
【発行】豊田森林組合  
〒444-2424  
豊田市足助町横枕5番地  
TEL 0565-61-1616  
FAX 0565-61-1617  
<Eメール>  
info@woodytoyota.net



ウッディとよた

組合員の  
皆さまへ  
「お願い」

土地所有者名義変更等、  
「変更届け」は90日以内に。

豊田森林組合の組合員の皆さんで、住所の変更や相続などで土地所有者名義等に変更があった場合には、変更届けを90日以内に提出して下さい。お願いします。

<ホームページ> <http://www.woodytoyota.net/>